

あめかんむり

キャラクターシート:天泣(てんきゅう)

◇プロフィール

栗花落と同期入職。歯科助手。院内清掃も担当している。神立とは知り合い。
死亡推定時刻には処置室に居た。

◇動機

実の子である御下を脅し、栗花落をいじめ倒し、鬼洗を犯罪に加担させ、神立を不幸にした。そんな人間が生きているのは間違っている。自分が普段吐かれている暴言なんて4人に比べればまだ耐えられるが、同僚への侮辱には耐えられない。ゴミは、誰かが、処分しなければならない。

◇隠し事

犯人は自分である。ついに耐えかねて毒を院長のマグカップに塗ってやった。
患者用の紙コップと治療用の綿棒を使い、院長が受付に向かった隙に特定の薬品を混ぜ合わせて劇薬を作り、休憩室で毒を仕込んだ。その後、トイレに毒を流し、紙コップと綿棒はゴミおきばに捨てた。院長が休憩室から出てこなくても皆終業出来るから帰宅、ゴミは今晚回収され、証拠も残らない。劇薬の作り方を以前図書館で調べたことがあるとはいえ、咄嗟の殺害にしては上出来だった。

◇誤算と危険

診療時間後に神立が来たのは最悪だ、おかげで遺体が発見されてしまった。
証拠品が見つければ終わりだ。ただ今日も多くの患者が来たためゴミの中には紙コップと綿棒が山のようにある。“証拠を探す”で“自分以外の2人”が“ゴミおきば”を選択しない限り見つかる事はない。もし見つければ自分の指紋と毒が検出され、後日検死と併せて犯人は自分で確定される。他の4人が犯人に選ばれれば証拠不十分で釈放されるだろう、これで真相を闇に葬るしかない。

◇死亡推定時刻前後

処置室で治療器具の洗浄と清掃をしていた。歯科助手として薬品を管理する資格は持っていないため、薬品棚のチェックは始業前に院長か御下が行っていた。

◇可能性

- ・ポット裏に軽めの睡眠薬があったが推理の攪乱材料に出来るだろうか…
- ・雨故に地面や花壇や排水口等毒を流せる場所が多い、そちらに注意を逸らせるだろうか…
- ・院長は1度受付に行った後は自分が戻るまで処置室でカルテチェックをしていた、鬼洗も知っているであろう事実を提示して怪しさを誤魔化せるだろうか…

◇おまけ

カエルが苦手な上最近花粉症でつらいックシュン